

桜ヶ丘小学校 校庭の側溝について

R6 5月13日

校庭のグラウンド周辺に側溝があり、近年水通りが悪くなっていることがわかりました。
考えられる要因として以下のことが考えられます。

- 地球温暖化による気温上昇に関わって、児童の安全を確保するため外掃除の廃止
 - 校庭の木々の成長により、落ち葉の増加
 - 経年と風により、グラウンドの土や枯れ芝の吹き溜まりなど
- ここ5年ほどは
- コロナウイルス感染を危惧し、PTAによる環境整備活動の中止、または縮小

定期的に、メンテナンスを行わないとならないことが判明した。

側溝の現状

①側溝周りに雑草 芝



②校庭の落ち葉



③側溝のつまりにより溢れる雨水 (北舎北側 野球グラウンド横)



(グラウンド 手洗い場)



(掲揚台前 教材園前)

雨天時は雨水の行き場がなく、
グラウンドにたまる。
グラウンドはぬかるみ、水はけは
悪い。



③排水樹のつまり



雨天時

